

学校教育目標

未来を創る 心豊かで たくましい子 の育成

学校経営方針

- ①進んで学び合い、思いやりの心をもって たくましく生きる子どもを育てる。
- ②探究的な学習を通して、主体的・対話的な深い学びを実現する。
- ③子ども一人ひとりに居場所があり、自分の有用感を感じることができる学級・学年・学校をつくる。
- ④学校に集うすべての人が高い人権意識をもつように働きかける。
- ⑤家庭や地域との信頼関係を大切にして、地域ぐるみの学校づくりを進める。

育てたい力

自ら考え、判断し、実行する力

めざす子ども像

「おはよう」「なかよし」「やり抜く子」

知

学ぶ意欲をもち、
進んで表現する子

- ・主体的に学習をする子
- ・課題を見つけ、協働しながら考えをつなぎ、表現できる子
- ・自分で課題を設定し、家庭学習を進める子

徳

他者を思いやる心もち、
人やものを大切にする子

- ・多様な他者のよさを認め、人権を大切にする子
- ・他者の役に立つために自分から行動する子
- ・規範意識をもち、規律を守る子
- ・自分のまちや京都を愛し、大切にしている子

体

自分の体を大切にする子

- ・基本的な生活習慣を身につけた子
- ・自らの健康や安全を管理し、正しく行動する子
- ・進んで運動に親しみ、健康でたくましい体をつくる子

主体的・対話的な授業の実践
めあて・言語活動・振り返り道徳教育の充実
「道徳」の時間を軸とした道徳教育「いのち」の尊厳を伝える実践
自分で健康・安全を管理する教育

めざす学校像

■創造的な「学び」がある学校

- ・すべての教育活動に「学び」の意義がある学校
- ・すべての人が「思いやり」の心でつながる学校
- ・一人ひとりの子どもを徹底的に大切にしている学校
- ・明るいあいさつや返事が響き合う学校
- ・子どもの命を守り切る学校
- ・保護者、地域の方々に信頼される学校

めざす教職員像

■職務に対する誇りと責任をもち、進化する教職員

- ・絶えず専門職としての力量を高めるため、自己研鑽する教職員
- ・鋭い人権感覚を持ち、それをもって言動を行う教職員
- ・常にコンプライアンス意識の向上をめざし、子ども、保護者、地域、同僚から信頼される教職員
- ・チーム南太秦という組織の一員として、同僚性を発揮できる教職員
- ・地域や京都について学び、子どもに伝えられる教職員
- ・地域や外部組織との協働をもって、子どもを育む教職員

家庭・地域との連携

- ・学校運営協議会の充実
- ・安心安全の取組推進
- ・地域素材の教材化
- ・放課後まなび教室、児童館との協力連携
- ・保、幼、小、中連携
- ・家庭学習の習慣